平成 31 年度
とかち広域消防事務組合消防職員採用資格試験案内
（前期）

とかち広域消防事務組合は、平成 28 年４月から、十勝管内 19 市町村の消防事務を共同で実施しておりますので、採用にあたっては、十勝全域での勤務が可能であることを要件とします。

【申し込み受付期間】　平成 31 年４月 22 日（月）～５月 13 日（月）

１．試験区分、採用予定数及び受験資格

平成32年４月１日採用予定分

試験区分	採用予定数	受験資格	
①大学卒	６名程度	平成２年４月２日以降に生まれた人	身体強健で、学校教育法に基づく４年制大学を卒業した人又は平成32年３月までに卒業見込の人（これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む。）
②短大卒		平成６年４月２日以降に生まれた人	身体強健で、次の１又は２のいずれかを満たす人 1. 学校教育法に基づく短期大学・高等専門学校・修業年数２年以上の専門学校（専修学校専門課程）を卒業した人又は平成32年３月までに卒業見込の人（これらと同等と認める資格「学力」を有する人も含む。） 2. 学校教育法に基づく４年制大学の中退者で２年以上在学して62単位以上修得した人
③救急救命士		【大学卒】 平成２年４月２日以降に生まれた人 【短大卒】 平成６年４月２日以降に生まれた人	身体強健で、救急救命士免許を有する人（平成32年３月までに免許取得が見込まれる人を含む。）

※　試験区分等に疑問がある場合は、申込前に必ずお問い合わせください。また、Ｑ＆Ａ（９ページ）もあわせてご確認ください。

２．受験できない人

次のいずれかに該当する人は受験できません。

（１）日本国籍を有しない人

（２）地方公務員法第 16 条に規定する以下の欠格条項に該当する人
- 成年被後見人又は被保佐人
- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- とかち広域消防事務組合職員として懲戒免職処分を受け、その処分の日から２年を経過しない人
- 人事委員会又は公平委員会の委員の職にあって、第五章に規定する罪を犯し刑に処せられた人
- 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

３．配属予定消防署

帯広・音更・鹿追・芽室・広尾・浦幌消防署

４．試験内容、日時、会場及び合格発表

（１）第一次試験

試験区分	試験内容	試験日時	試験会場 (詳細４ページ)	合格発表	
				発表日	発表方法
全区分 共　通	1. 一般教養試験 2. 適性試験	**平成 31 年６月２日(日) 午前９時～午後１時（予定）**	とかち広域消防局庁舎ほか	６月 14 日 （予定）	第一次試験合格者に文書により通知します。 また、ホームページでも発表します。

〔第一次試験に必要なもの〕

① **受 験 票**　申込みをした人には、後日受験票（郵便はがきに受験番号、試験会場、試験日時等を記載したもの）を郵送します。発送は、募集期間終了後、５月 23 日（木）を予定しています。
５月 28 日（火）までに受験票が届かない場合は、お問い合わせください。

② **筆記用具**　ＨＢ以上の鉛筆等、消しゴム

（２）第二次試験

試験区分	試験内容	試験日時	試験会場	合格発表	
				発表日	発表方法
全区分 共　通	1. 体力測定	**平成 31 年６月 27 日(木)（予定）**	とかち広域消防局庁舎	７月 12 日 （予定）	第二次試験合格者に文書により通知します。 また、ホームページでも発表します。
	2. 集団面接試験	**平成 31 年６月 28 日(金)（予定）**			

※　詳しい日時・試験会場等については、第一次試験合格者に別途通知しますので、**必ず通知でご確認ください。**

※　第二次試験を受験される方には、受験区分の学校の成績証明書（在学中の方については調査書でも可）を提出していただきます。

（３）第三次試験

試験区分	試験内容	試験日時	試験会場	合格発表	
				発表日	発表方法
全区分 共　通	1. 個別面接試験	**平成 31 年７月 22 日(月)（予定）**	第二次試験合格者に通知します	８月５日 （予定）	第三次試験受験者全員に文書により通知します。 また、ホームページでも発表します。

※　詳しい日時・試験会場等については、第二次試験合格者に別途通知しますので、**必ず通知でご確認ください。**

※　第三次試験を受験される方には、健康診断書（色覚の検査項目含む）を提出していただきます。

５．受験手続き及び受付期間

<table>
<tr><td>手続方法</td><td colspan="3">手続きに必要なものは、「採用試験申込書」と「郵便はがき」です。はがきには、油性ボールペン（消せるペン使用不可）で受験者の郵便番号、住所、氏名を記入します。
詳しくは、５ページ「採用試験申込方法」を参考に、下記の受付期間中にお申し込みください。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">受付期間・申込先</td><td rowspan="2">平成 31 年４月 22 日(月)
～
平成 31 年５月 13 日(月)</td><td>郵送
の場合</td><td>○ 郵送による場合は、 <u>５月 13 日（月）までに到着したものに限り</u>受付します。
○ 郵送先は、５ページ下部をご覧ください。</td></tr>
<tr><td>持参
する場合</td><td>○ <u>とかち広域消防局庁舎３階　総務課</u>にお持ちください。
○ 持参によるお申し込みの受付時間は、
<u>午前８時 45 分～午後５時 30 分</u>です。
※<u>土日祝日は受付できません</u>のでご注意ください。</td></tr>
</table>

６．合格から採用まで

（１）最終合格者は、採用候補者名簿に登録され、その順位に従い、原則として平成 32 年４月１日以降の採用となります。
　ただし、平成 32 年４月１日採用予定の方でも、予定より前に採用となる場合もあるため、平成 32 年４月１日以前に勤務が可能な方は､採用試験申込書の該当欄に勤務可能日をご記入ください。

（２）採用後について
- 配属された消防署の行政区域内に居住することを原則とします。
- 約５ヵ月間、全寮制の北海道消防学校（江別市）に入校し、消防吏員として必要な初任教育を受けることになります。
- 消防自動車等を運転する業務があるため、大型自動車運転免許及び普通自動車運転免許（オートマチック車限定は不可）の取得が必要となります。

７．給与の概要（平成31年４月１日現在）初任給は、採用前の職歴等に応じて加算されます。

とかち広域消防事務組合職員給与条例に基づき、給与、各種手当が支給されます。

学歴区分	初　任　給	そ　の　他　の　手　当
大学卒	182,400 円	期末・勤勉手当（6月、12月）、寒冷地手当、扶養手当、住居手当、通勤手当などを、それぞれの要件に応じて支給します。
３年制短大卒	168,700 円	
２年制短大卒	162,900 円	

８．その他の注意点

- 試験に関する書類は、お返しできません。
- 受付締め切り直前の提出とならないよう、早めに提出してください。
- 試験開始時刻に遅れた場合は受験を認めませんので、余裕を持ってご来場ください。
- 試験時間中は、携帯電話等の電源を切ってください。

９．試験会場について

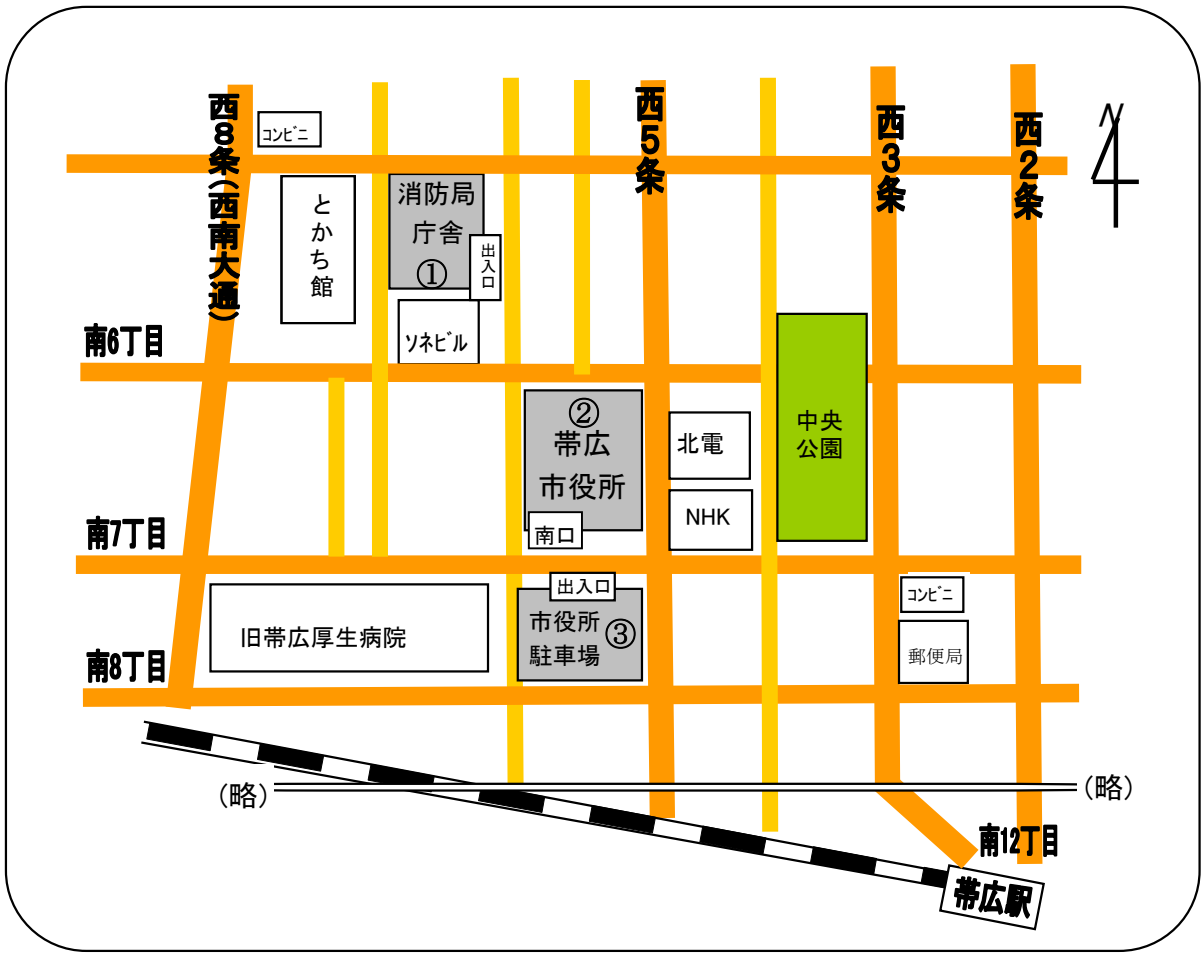
とかち広域消防局庁舎（帯広市西６条南６丁目３番地１～地図①）になります。
ただし、申込状況によっては、帯広市役所本庁舎（帯広市西５条南７丁目１番地～地図②）も試験会場となる場合がありますので、**後日郵送する受験票にてご確認ください**。

〇帯広市役所駐車場（地図③）について
試験時は、帯広市役所駐車場をご利用いただけます。ただし、台数に制限がありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。（とかち広域消防局庁舎南側の駐車場は、ご利用いただけません。）

〇試験会場入口について
とかち広域消防局庁舎の入口は東側です。

〇会場に着いたら
係の指示に従ってください。

〇喫煙および飲食について
試験会場内は、全て禁煙となります。また、試験会場内での試験中の飲食もご遠慮ください。



10. 問い合わせ先

とかち広域消防局総務課人事給与係　電話：0155-26-9121
〒080-0016
北海道帯広市西６条南６丁目３番地１
E-mail：staff@fire-tokachi.hokkaido.jp

採用試験申込方法

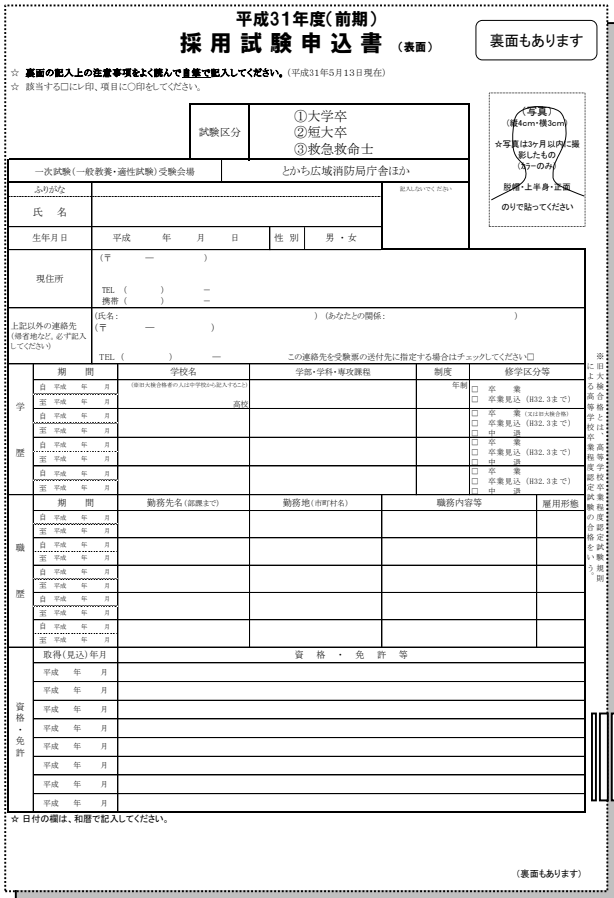
⑴　**採用試験申込書**（７～８ページ目に様式（表面・裏面）があります。）に必要事項を記入し、**必ず写真を貼ってください**。（申込書裏面の「記入上の注意事項」をご確認ください。）
　なお、**採用試験申込書は必ず油性ボールペン（消せるペン使用不可）で自筆により記入（パソコン等で作成したものは受理できません）**し、原本を提出してください。

⑵　**郵便はがき１枚**を用意し、下記のとおり**油性ボールペン（消せるペン使用不可）**で、受験票を受け取ることができる郵便番号、住所、氏名を記入します。

⑶　必要事項を記入した**採用試験申込書**と**郵便はがき（62 円）**を長３封筒（Ａ４三ツ折サイズが入る大きさ）に同封の上、受付期間に間に合うように、**郵送するか直接お持ちください。**
　※持参する場合は、封筒は必要ありません。

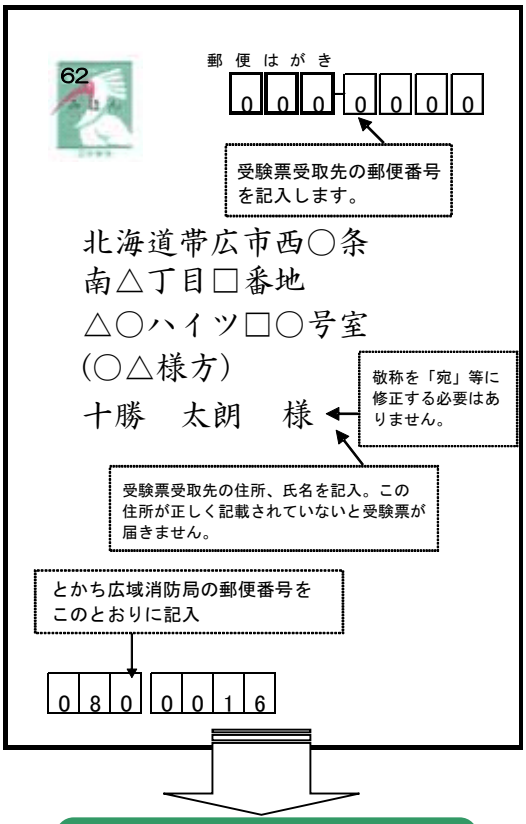
＜ 採用試験申込書(表面)の記入例＞

試験案内をダウンロードして印刷する場合は、
両面印刷してください。
両面印刷ができない場合は、
７ページと８ページの裏側をのりで貼り合わせてください。
（用紙は**Ａ４サイズ**としてください）

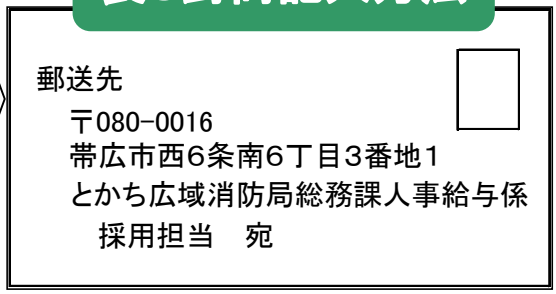

平成31年度(前期)
採用試験申込書（表面）
裏面もあります
☆ 裏面の記入上の注意事項をよく読んで自筆で記入してください。（平成31年5月13日現在）
☆ 該当する□にレ印、項目に○印をしてください。
試験区分　①大学卒 ②短大卒 ③救急救命士
一次試験（一般教養・適性試験）受験会場　とかち広域消防局庁舎ほか
ふりがな / 氏名 / 生年月日　平成　年　月　日　性別　男・女
（写真）（縦4cm×横3cm）☆写真は3ヶ月以内に撮影したもの（カラーのみ）脱帽・上半身・正面のりで貼ってください
現住所　（〒　－　）　TEL（　）　－　携帯（　）　－
上記以外の連絡先（保護者など、必ず記入してください）　（氏名：　）（あなたとの関係：　）（〒　－　）　TEL（　）　－　この連絡先を受験票の送付先に指定する場合はチェック□
学歴　期間 / 学校名 / 学部・学科・専攻課程 / 制度 / 修学区分等
職歴　期間 / 勤務先名（部署まで） / 勤務地（市町村名） / 職務内容等 / 雇用形態
資格・免許　取得（見込）年月 / 資格・免許等
☆ 日付の欄は、和暦で記入してください。
（裏面もあります）

８ページ（裏面）

＜ 郵便はがきの記入例 ＞



長3封筒記入方法



このページは白紙です。

平成31年度(前期)
採用試験申込書 (表面)

裏面もあります

☆ **裏面の記入上の注意事項をよく読んで<u>自筆で</u>記入してください。**(平成31年5月13日現在)
☆ 該当する□にレ印、項目に○印をしてください。

試験区分	①大学卒 ②短大卒 ③救急救命士

(写真)
(縦4cm・横3cm)
☆写真は3ヶ月以内に撮影したもの
(カラーのみ)
脱帽・上半身・正面
のりで貼ってください

一次試験(一般教養・適性試験)受験会場	とかち広域消防局庁舎ほか			
ふりがな				記入しないでください
氏　名				
生年月日	平成　　年　　月　　日	性別	男・女	
現住所	(〒　　—　　) TEL (　　)　　— 携帯 (　　)　　—			
上記以外の連絡先 (帰省地など。必ず記入してください)	(氏名:　　) (あなたとの関係:　　) (〒　　—　　) TEL (　　)　　—　　この連絡先を受験票の送付先に指定する場合はチェックしてください□			

	期間	学校名	学部・学科・専攻課程	制度	修学区分等
学歴	自 平成 年 月 至 平成 年 月	(※旧大検合格者の人は中学校から記入すること) 高校		年制	□ 卒　業 □ 卒業見込 (H32.3まで)
	自 平成 年 月 至 平成 年 月				□ 卒　業 (又は旧大検合格) □ 卒業見込 (H32.3まで) □ 中　退
	自 平成 年 月 至 平成 年 月				□ 卒　業 □ 卒業見込 (H32.3まで) □ 中　退
	自 平成 年 月 至 平成 年 月				□ 卒　業 □ 卒業見込 (H32.3まで) □ 中　退

	期間	勤務先名(部課まで)	勤務地(市町村名)	職務内容等	雇用形態
職歴	自 平成 年 月 至 平成 年 月				
	自 平成 年 月 至 平成 年 月				
	自 平成 年 月 至 平成 年 月				
	自 平成 年 月 至 平成 年 月				
	自 平成 年 月 至 平成 年 月				

	取得(見込)年月	資格・免許等
資格・免許	平成 年 月	
	平成 年 月	
	平成 年 月	
	平成 年 月	
	平成 年 月	
	平成 年 月	
	平成 年 月	
	平成 年 月	

※旧大検合格とは、高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験の合格をいう。

☆ 日付の欄は、和暦で記入してください。

(裏面もあります)

どのような自治体職員になりたいか書いてください。	
最近関心のある事柄を書いてください。	
これまで最も達成感を得たことを書いてください。	
これまでの挫折体験を書いてください。	
趣味・特技を書いてください。	
自分の性格を分析し書いてください。	
健康状態及び既往歴 （必ず記入してください）	※健康に不安のある人はその理由を記入してください □極めて健康　□健康　□健康にやや不安　□健康に極めて不安　（　　） 既往歴：
平成32年4月1日より前に勤務が可能な方は、いつからの勤務が可能かを記入してください。 ※平成32年新卒者（卒業見込）の方は除きます。	平成　　年　　月　　日から勤務可能

記入上の注意事項

1. 学歴区分欄で、高等学校卒業程度認定試験の合格者（旧大学入学検定試験合格者）は中学校から、その他の人は高校から記入してください。
2. 職歴について、最終学歴以前の職歴がある場合も記入してください。
3. 職歴について、アルバイト等はフルタイム勤務のみ記入してください。ただし、とかち広域消防事務組合での勤務経験がある場合は雇用形態に関わらず記入してください。
4. 記載事項に不正があるとき、または、地方公務員法第16条（欠格事項）に該当する場合は、採用資格を失うことになります。
5. この書類を印刷したとき、表面・裏面の2枚に分かれた場合は、のりで貼り合せて提出してください。

試験や採用に関するＱ&Ａ

Ｑ１　試験案内をダウンロードしたが、印刷できる機能がない（印刷がうまくいかない）場合は？

Ａ１　総務課人事給与係（とかち広域消防局庁舎３階）又は最寄の消防署まで試験案内を取りに来ていただくか、自分の住所・氏名を記入し、120 円切手を貼った返信用封筒（角２封筒）を同封し、「採用試験案内請求」と朱書きして、総務課へ請求してください。折り返し、返信用封筒に試験案内を入れてお送りしますので、受付締め切りに間に合うよう、早めの請求・提出をお願いします。

Ｑ２　現在、東京に住んでいるが、受験票（郵便はがき）を帯広市内の実家に郵送してもらいたい場合は？

Ａ２　現住所以外への郵送を希望する場合は、確実に届くように必ず郵便はがきの宛名に「○○（世帯主名）様方」を記入してください。

Ｑ３　職歴がたくさんあるため、採用試験申込書に書ききれない場合は？

Ａ３　別の用紙（様式は問いません。）に全ての職歴（フルタイム勤務でないアルバイトは除く。）を記入してください。また、とかち広域消防事務組合の職員（臨時職員・嘱託職員）として勤務経験がある場合は、雇用の形態にかかわらず、全て記入してください。

Ｑ４　試験問題の科目や過去の問題などは教えてもらえるか？

Ａ４　試験案内に記載している以上のことについては、お答えできませんのでご了承ください。

Ｑ５　大学院に在学中だが、受験できるか？

Ａ５　大学卒区分として受験できます。

Ｑ６　専門学校に在学中だが、受験できるか？

Ａ６　専門学校（専修学校専門課程）において、高度専門士の称号を平成 32 年３月取得見込の人は大学卒区分、２～３年制の専門学校を平成 32 年３月卒業見込の人は短大卒区分として受験できます。また、平成 32 年３月までに救急救命士の免許を取得見込の人は、救急救命士区分で受験できます。

なお、１年制の専門学校の場合は高校卒区分として受験できますので後期日程の際にご応募ください。

Ｑ７　高等学校に在学中だが、受験できるか？

Ａ７　平成 32 年３月卒業見込の人は、高校卒区分として後期日程の募集の際にご応募ください。

Ｑ８　採用試験申込書は試験終了後に返却してもらえるか？

Ａ８　採用試験に関する書類は、一切お返しできませんのでご了承ください。また、受付締め切り直前の提出とならないよう、早めの提出をお願いします。

Ｑ９　大学を３年次で中退しました。学歴の扱いはどうなりますか？

Ａ９　２年次まで在籍し、62 単位以上を取得できている場合は、短大卒程度の扱いとなります。最終合格後、単位の取得状況が分かる書類を提出していただきたいので、ご留意の上、お申込ください。

Ｑ10　配属先を指定することはできますか？

Ａ10　配属先を指定することはできません。

採用にあたっては、十勝管内どこの消防署でも勤務できることが要件となります。

Ｑ11　給料や手当はどのようになっていますか？

Ａ11　とかち広域消防事務組合職員給与条例に基づき、給与、各種手当が支給されます。

初任給は、採用前の職歴等に応じて加算されます。このほかに、期末・勤勉手当（６月、12 月）、寒冷地手当、住居手当、通勤手当などが、それぞれの要件に応じて支給されます。